

高山西ロータリークラブ

創立1966年1月15日

例会報告 Rotary



ロータリーは世界の扉を開く

第2625回例会 令和2年10月2日
お祝い、米山奨学委員会

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 塚 和信
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 下屋 勝比古
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 榎坂 純一

<会長の時間>

前年度末に、新型コロナウイルスの影響もあり多くの退会者が出たことにより、本年度の組織編成に大変苦労いたしました。そう言ったこともあり、本日お二人の新会員をお迎えできることは、大変うれしく思いますとともに、お二人のロータリーでのご活躍を期待するところでございます。



本日は、今週気になったニュースから2つ取り上げてお話をしたいと思います。

一つは、一昨日行われたアメリカ大統領候補者のテレビ討論会です。テレビや新聞報道でも語られていますが「とてもひどい討論会」でした。討論会では、互いに政策を語りそれについて議論を交わすのが本来の姿だと思いますが、討論会すべてを見たわけではありませんが、トランプ大統領は、矢継ぎ早に相手の話を遮ったり、個人攻撃をしたり余裕がない感じがしました。それが議論を錯乱する作戦だったかもしれませんが、とても好感を持てるものではありませんでした。バイデン氏が少し優勢であると報道されていますが、CNNの記者が「この討論会で勝者はいない。負けたのはアメリカ国民だ」と酷評しています。世界のリーダーであるべきアメリカ大統領を、この二人からしか選ぶことが出来ないのは世界の危機かもしれません。残り二回の討論会では、もう少しまともな政策議論をしていただきたいと思います。

二つ目は、大変驚きましたがNTTがNTTドコモを完全子会社化すると発表したことです。買収総額は約4兆2500億円と国内TOBでは過去最高です。NTTは日本電信電話公社が1985年に民営化して発足しましたが、今でも国が筆頭株主として32%以上保有しています。NTTドコモは1992年に移動通信会社として分社化し、2000年には携帯電話の国内シェアは59%以上あり一人勝ち状態でしたが、現在は37%まで落ち込み国内3位となっています。3月から首都圏で許容開始となった第5世代移動通信システム5Gの社会実用化は中国などから出遅れ、そのインフラ整備への投資や、第6世代移動通信システムの開発費など多くの投資が必要となってきます。何よりも、菅政権の目玉政策である「携帯料金の値下げ」に対して強力な経営基盤が必要です。国としてもこの子会社化を容認し、新しい競争を喚起するとともに新たなNTTの誕生に期待するものではないかと思います。

<幹事報告>

◎ガバナーより

- ・福岡熊本豪雨災害義援金ご協力の御礼とご報告
第2700地区ガバナーへ9/28付にて送金 2,094,008円

◎濃飛グループガバナー補佐より

- ・濃飛グループ会長・幹事懇談会開催のご案内
日時 11月14日(土) 11:40~15:00 終了予定
会場 水鳳園(下呂市森2519-1)

◎米山梅吉記念館より

- ・春季・秋季例祭中止のご案内および賛助会員募集のご案内、および館報2020秋号vol.36

◎高山市青少年市民会議より

- ・「第37回家族スナップ写真展」「第29回家庭の日区画展」作品募集および広報活動について(依頼)
募集期間 10月1日(木)から10月30日(金)まで

◎オートコントロールサービスより

- ・迷惑メールに関するお詫びと注意喚起
差出人名 … RID2630 2020-21年度ガバナー事務所、地区事務所、会員個人名および個人メールアドレス
※差出人名横のアドレスをご確認ください

<例会変更>

- 高山 … 10月29日(木)は、定款により 休会
- 高山中央 … 10月26日(月)は、定款により 休会

<受贈誌>

- 米山記念奨学会(2019年度決算報告、2019年度事業報告書、米山寄付金マニュアル、米山学友の群像、) 不破RC(会報)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
32名	-	32名	37名	86.49%

<お祝い>◎会員誕生日



挾土 貞吉 伊藤 松寿 高井 道子 長瀬 達三
10. 1 10. 1 10. 11 10. 25

例会報告

◎配偶者誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

平 義孝	八重子 さん	10. 21
井辺 一章	和子 さん	10. 3
内田 幸洋	博子 さん	10. 31
高井 道子	一郎 さん	10. 18

◎結婚記念日 (当日、ご自宅へお菓子をお届け)

田近 毅	S46. 10. 21
内田 幸洋	S51. 10. 25
門前庄次郎	S57. 10. 11
古橋 直彦	S62. 10. 18
堀 幸一郎	H 3. 10. 5

◎出席表彰



齋藤 章 30年



遠藤 隆浩 1年

◎在籍周年記念表彰 なし

◎3ヶ月表彰

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ・内田 幸洋 | ・遠藤 隆浩 | ・黒木 正人 | ・齋藤 章 |
| ・阪下 六代 | ・田邊 淳 | ・長瀬 達三 | ・挾土 貞吉 |
| ・平 義孝 | ・門前庄次郎 | | |

新入会員紹介



中島 一成
(株) 高山グリーンホテル
代表取締役

堀 幸一郎
(株) ヒダ事務機
代表取締役

筆頭推薦者 田邊 淳

筆頭推薦者 遠藤 隆浩



米山奨学委員会 奨学生スピーチ メイ スイート

私の名前はメイスイートです。ミャンマーの第二の都市マングレー出身、26歳です。私はミャンマーのマングレー大学工学部で最初の学位を取得して卒業しました。そして、2018年3月に岐阜大学工学部で修士号を取得しました。現在は同じ大学で、博士課程を勉強していて、博士3年生です。

私の趣味はダンスです。ミャンマーの伝統的なダンスと現代のヒップホップのダンス、どちらも踊るのが好きです。大学祭では、有志で友達とダンスを披露した経験もあります。使う言語はミャンマー語、英語、日本語です。

次に、ミャンマーについて紹介します。大統領はアウンサンサーチャーです。私たちミャンマーのために人生を捧げた彼女は、尊敬されている著名な女性の一人です。新政府となり、この5年で教育制度も整い、ミャンマーは発展しています。

ミャンマーは、日本と同じ仏教の国です。国民の仏教への信仰心は強く、週末はパゴダ(お寺)に行き、お祈りします。僧侶の方もたくさん生活していて、私たちは食べ物や飲み物を惜しみなく寄付します。仏教国とはいえ、ミャンマーには135の民族が住んでいて、宗教も様々あります。

ミャンマーの首都ネピドーは、2006年に移転しました。ネピドーには政府の建物しかなく、住んでいるほとんどが公務員です。それまで首都だったヤンゴンも、現在も経済・商業の中心地です。ミャンマーで最も有名な黄金の仏塔、シュエタゴンパゴダがあります。マングレーは私の故郷で、ミャンマー最後の王朝があった都市です。街には、再建された宮殿があり、王朝の雰囲気を感じることができます。古代都市バガンでは最初の王朝が生まれました。11世紀から13世紀にかけて、4,446の仏教寺院、仏塔、僧院がバガン平原に建設され、そのうち3,822棟が遺跡として現在も残っています。2019年ユネスコの世界遺産に登録されました。

ミャンマーのご飯も特徴的です。私たちはお茶を飲むだけでなく、緑茶サラダとして食べます。茶、トマト、豆、油を混ぜて作った緑茶サラダを、ご飯と一緒に食べるのがおいしいです。朝食の定番はモヒンガー(魚のスープ麺、またはココナツ麺)やお茶または米と豆などです。ランチでも3~4種類の副菜を食べます。ミャンマーでは生の魚やお肉は食べません。

ミャンマーには、仏教の神秘、伝統的な食べ物、美しい自然がある魅力的な国です。そして、人も優しいし、治安もいいです。是非、私たちの国へ来てください。

例会報告

私が日本に留学した目的は最先端の科学技術と日本の文化を身に着けることです。そう思ったきっかけは、JSTプログラムに選抜され、一か月間、岐阜大学工学部を見学させて頂いたことです。ここでは日本の技術教育の水準の高さに関心を持ちました。その理由を以下に2つ述べます。

1つめは、複数の学問領域を統合した最先端の科学技術を学べることです。2つめは、学生一人一人が研究室に所属し、教授と学生が協働し合って研究を進めていくことです。研究は、周りの人と協力し合って、自ら進めていかなければなりません。そのような環境は私の研究スキルを磨くことができると感じました。ミャンマーには、研究するための道具はほとんどないので、研究活動をするのは難しいです。日本でなら実験道具と触れあいながら、研究をするので、日本に留学することをワクワクしていました。

日本に滞在した4年間の経験の中で、日本で良かったこと、大変だったことがありました。

良かったことは、日本人の学生や教授と一緒に専門的な研究、勉強ができることです。また、日本の文化に独特の魅力を感じ、時代劇のドラマや映画が好きになりました。そして、人々はとても優しくて礼儀正しさと感じています。さらに、バスや電車の運行が正確なこと。夜も心配しないで出歩くことができます。日本各地に旅行出来たことも嬉しかったです。どの国に留学するかを決める時に、検討すべき多くの事項の中で、安全性は最も重要なものの1つであると思います。日本は安心して暮らすことが出来る、素晴らしい国です。

苦労したこととしては、生活のほとんどが日本語ばかりなことが挙げられます。難しい漢字を勉強しなければならず、特に授業で苦労しました。そして最も大変だったことは、家族や親しい友人から遠く離れていることです。気持ちが落ち込んで相談をしたいと思っても、他人行儀の人が多く、理解してくれる人が少ないと感じます。

人の暖かさという点で日本とミャンマーを比較すると、日本は冷たいと思いました。ミャンマーでは、家族で看護や介護をするのが一般的です。しかし日本では、ほとんどの人は様々な場所で、自分のことで忙しく、病人の看護や介護を医者と看護師に頼っている家庭が多いです。それは悲しいことだと思います。このような光景は私にとっては不思議でした。

日本の人々は余裕があり、優しく親切に感じます。そして、高度なインフラが整っているので安心して暮らせます。しかし、便利な生活ゆえの冷たさ、寂しさを感じる時もありました。

最後に、私の研究についてお話しします。

私は、ナノテクノロジーと生体分子化学(生命科学)の研究をしています。私の研究目標は、微細加工技術を利用した生体分子モーターでナノスケールの電気回路を形成する新しい方法を創り出すことです。

ナノスケールと聞いて、想像することはできるでしょうか。例えば、お米1粒の大きさは3ミリメートルです。それは目で見る事が出来るでしょう。私たちの体1つ1つの細胞の大きさは約3マイクロメートルです。これはもう目で見る事ができません。さらに、その細胞の中で生きるウイルスはナノサイズで表現します。これは、計測することも難しいぐらい小さいです。

生き物の細胞は、1つ1つの生体分子から構成されています。私は、この生体分子を工学的に研究し、電子デバイスに応用しようと試みています。

私の研究分野で応用されている事例について述べます。微細加工技術を用いて製造したラボオンチップナノデバイスを体

の患部に埋め込むことで、薬と結合した生体分子が細胞の中を駆け巡り、ピンポイントで患部(ナノチップ)に薬を運び、副作用少なく効率的に治療を行うことが出来ます。他にも、生体分子を人間の筋肉繊維の代わりにすることや、飲み薬の薄い膜として活用することもできます。つまり、私の研究は工学や医療の分野に貢献します。そして、それぞれの分野でイノベーションを起こす力があります。私の研究目的としては2点あげられます。

- (I) 導電性を持たせるために金ナノ粒子を微小管に効果的に付着させること
- (II) 微細加工シュミレーションを用いて、微小管の挙動を制御すること

これらを達成することによって、ナノスケールの電子デバイス利用への応用に活かすことが出来ます。

<ニコニコボックス>

●堺 和信さん、下屋 勝比古さん

- ・山手学生メイ・スイートさんのご来訪を歓迎します。昨日の高山RCに引き続きのスピーチとなりますがお願いします。
- ・今日から仲間入りされました中島一成さん、堀幸一郎さんの入会を大歓迎いたします。当会での活躍を期待しています。

●米澤 久二さん

お隣のグリーンホテルの中島一成さんと、町内の同じ班である堀幸一郎さんの入会を熱烈歓迎します。ご近所同士、これからも仲良くお願いします。

- #### ●岡田 賛三さん、田近 毅さん、平 義孝さん、内田 幸洋さん、井辺 一章さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、遠藤 隆浩さん、鴻野 幸泰さん、垣内 秀文さん、向井 公規さん、田中 晶洋さん、新井 典仁さん、田邊 淳さん、杉山 和宏さん、萱垣 敬慈さん、井口 大輔さん

中島一成さん、堀幸一郎さんのご入会を歓迎いたします。一緒に高山西ロータリークラブを盛り上げていきましょう。

●鴻野 幸泰さん

本日も弁当を作らせていただきました。誠にありがとうございます。

●折茂 謙一さん

- ・9月29日研修医の四女に次男が生まれました。
- ・検診で大腸ガン前立腺ガン肝ガンがチェックされました。運が良く肝ガンだけでした。来週入院します。

●大村 貴之さん

本日、高山市ごみ処理施設建設検討会議のため早退します。